



平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月31日

上場会社名 フューチャー株式会社
コード番号 4722 URL <https://www.future.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	28,794	8.7	4,080	27.9	3,164	31.4
29年12月期第3四半期	26,500	3.3	3,190	21.5	2,408	54.8

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 4,635百万円 (103.6%) 29年12月期第3四半期 2,276百万円 (35.4%)

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
30年12月期第3四半期	70.78
29年12月期第3四半期	53.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	37,566	28,068	72.8	611.44
29年12月期	32,522	24,488	73.8	536.87

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 27,334百万円 29年12月期 24,000百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		13.00		13.00	26.00
30年12月期		15.00			
30年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,900	4.5	5,170	16.0	3,530	5.7	78.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社ディアイティ、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	47,664,000 株	29年12月期	47,664,000 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	2,959,049 株	29年12月期	2,958,907 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	44,705,065 株	29年12月期3Q	44,705,128 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合関係)	8
3. 補足情報	8
受注の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は28,794百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益は4,080百万円（同27.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,164百万円（同31.4%増）となりました。

① ITコンサルティング&サービス事業

フューチャーアーキテクト株式会社及びフューチャーインスペース株式会社は、アパレル、流通小売業、食品製造業、メディア等の幅広い業種の顧客と次世代の基幹システムの構築に向けたプロジェクトに関する取り組みが拡大するとともに、当社グループの営業支援・融資支援システムを導入しようとする地方銀行がさらに拡大していることにより、前年同期比で売上高と営業利益が大きく増加しました。当第3四半期の特徴として、新規顧客を含むプロジェクト数が増加しており、画像解析、自然言語処理及び機械学習といったAI技術を活用した需要予測及び融資審査等の先端的なプロジェクトも拡大しております。

株式会社ワイ・ディ・シーは、品質情報統合解析ソフトウェア「YDC SONAR」のライセンス販売や製造業向けのシステム開発の受託など製造業の顧客のプロジェクトが好調であったことや同社の技術とフューチャーグループの技術を連携させたプロジェクト等の物流関連のシステムの売上も伸びたことにより、売上高・営業利益とも増加しました。

FutureOne株式会社は、これまでよりも規模の大きな顧客層からもオリジナルの販売管理パッケージソフト「InfiniOne」の受注を獲得するなど、引続き順調に業績を拡大しており、売上高・営業利益とも前年同期比で増加しました。

株式会社マイクロ・シー・イー・デーは、独自の知的財産管理ソフトウェアや製造業向けシステム開発の売上が増加するとともに、プロジェクトマネジメントの強化により利益率が向上し、営業利益が大幅に改善しました。

この結果、本セグメントの売上高は23,513百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は4,050百万円（前年同期比22.2%増）となり、売上高、営業利益とも増加しました。

② ビジネスイノベーション事業

東京カレンダー株式会社は、都会の30代から40代のライフスタイルに限定したコンテンツ戦略により、平成30年9月のページビュー（動画閲覧数含む）は、昨年末の4,700万から5,500万に増加し、月間アクティブユーザー数は400万となりました。また、雑誌の販売数も引続き順調に推移しました。平成30年4月には、マッチアラム株式会社を吸収合併し、ユーザーに提供するサービスの強化を図りました。これらにより、第3四半期（累計）の東京カレンダー株式会社（マッチアラム株式会社を含む）の売上は前年同期比で増加しましたが、7～9月期の広告が前年同期より減少したため、営業損益は前年同期比では減少しました。

株式会社eSPORTSは、プライベートブランド商品の売上の増大や在庫の圧縮などを目指し、改革を行っている途上ですが、売上高は前年同期比で増加したものの、ナショナルブランドの商品販売の利益率が低下し、販売促進費や物流費の負担が増加したため、営業損益は悪化しました。

コードキャンプ株式会社は、新人研修など法人向けのプログラミング講座の売上が増加し、個人向けのオンライン・プログラミング講座が順調に拡大していることから、営業損益は前年同期比で大幅に改善しました。

ライブリッツ株式会社は、複数のプロ野球球団のチーム強化のシステムやファンクラブ向けのシステムの開発の売上により、前年同期比で営業損益は改善しました。

この結果、本セグメントの売上高は5,353百万円（前年同期比9.0%増）、営業損失は176百万円（前年同期は224百万円の損失）となり、営業損益が改善しました。

注) 上記のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高または振替高を調整前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成30年7月27日の第2四半期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,478,336	13,247,495
受取手形及び売掛金	5,887,600	5,892,812
商品及び製品	696,273	971,754
仕掛品	238,904	208,793
繰延税金資産	320,085	424,671
未収入金	1,521,867	80,612
その他	1,078,867	1,581,553
貸倒引当金	△3,263	△3,344
流動資産合計	19,218,671	22,404,348
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,279,666	1,371,325
減価償却累計額	△801,002	△867,119
建物及び構築物（純額）	478,663	504,205
土地	5,430	5,430
その他	2,298,708	2,483,355
減価償却累計額	△1,797,260	△1,976,989
その他（純額）	501,448	506,365
有形固定資産合計	985,542	1,016,001
無形固定資産		
のれん	656,654	477,031
ソフトウェア	1,356,891	1,598,520
顧客関連資産	1,120,000	904,000
その他	17,754	20,899
無形固定資産合計	3,151,300	3,000,450
投資その他の資産		
投資有価証券	7,720,274	9,617,717
敷金及び保証金	1,208,396	1,247,739
その他	262,602	302,875
貸倒引当金	△24,547	△22,192
投資その他の資産合計	9,166,727	11,146,140
固定資産合計	13,303,570	15,162,592
資産合計	32,522,241	37,566,940

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	959,274	1,393,890
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	182,846
未払金	1,090,085	862,417
未払法人税等	487,599	832,168
賞与引当金	195,484	805,192
品質保証引当金	19,994	17,527
プロジェクト損失引当金	7,234	5,023
その他	1,798,795	2,062,510
流動負債合計	5,558,468	6,161,576
固定負債		
長期借入金	—	251,737
資産除去債務	353,495	359,935
繰延税金負債	2,047,555	2,552,411
その他	74,136	172,761
固定負債合計	2,475,187	3,336,845
負債合計	8,033,655	9,498,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,507,763	2,507,763
利益剰余金	17,396,436	19,309,109
自己株式	△1,499,538	△1,499,778
株主資本合計	19,826,476	21,738,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,269,144	5,692,440
繰延ヘッジ損益	738	786
為替換算調整勘定	△95,460	△97,535
その他の包括利益累計額合計	4,174,421	5,595,691
非支配株主持分	487,687	733,916
純資産合計	24,488,586	28,068,518
負債純資産合計	32,522,241	37,566,940

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成29年1月1日 至平成29年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成30年1月1日 至平成30年9月30日）
売上高	26,500,180	28,794,172
売上原価	15,633,455	17,073,043
売上総利益	10,866,725	11,721,128
販売費及び一般管理費		
役員報酬	327,065	311,949
給料及び賞与	2,824,706	2,876,074
研修費	294,201	310,292
研究開発費	250,224	256,954
減価償却費	268,765	269,305
採用費	266,764	255,174
その他	3,444,523	3,361,166
販売費及び一般管理費合計	7,676,251	7,640,917
営業利益	3,190,474	4,080,211
営業外収益		
受取利息	886	438
受取配当金	60,405	104,662
為替差益	130,035	870
持分法による投資利益	95,154	60,192
その他	7,832	4,461
営業外収益合計	294,313	170,625
営業外費用		
支払利息	5,263	5,472
営業外費用合計	5,263	5,472
経常利益	3,479,524	4,245,364
特別利益		
訴訟関連収入	—	809,510
持分変動利益	—	100,434
段階取得に係る差益	—	19,482
投資有価証券売却益	106,480	—
特別利益合計	106,480	929,427
特別損失		
無形固定資産除却損	—	315,274
訴訟関連費用	—	130,000
特別損失合計	—	445,274
税金等調整前四半期純利益	3,586,004	4,729,516
法人税等	1,162,909	1,515,612
四半期純利益	2,423,095	3,213,904
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,408,255	3,164,414
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,840	49,489

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,547	1,423,541
繰延ヘッジ損益	589	△143
為替換算調整勘定	△90,738	△1,875
持分法適用会社に対する持分相当額	△20,016	△335
その他の包括利益合計	△146,713	1,421,186
四半期包括利益	2,276,382	4,635,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,261,451	4,585,596
非支配株主に係る四半期包括利益	14,931	49,494

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自平成29年1月1日 至平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング&サ ービス事業	ビジネスイノ ベーション事 業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	21,613,610	4,886,570	26,500,180	—	26,500,180	—	26,500,180
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	158,676	26,701	185,377	—	185,377	△185,377	—
計	21,772,287	4,913,271	26,685,558	—	26,685,558	△185,377	26,500,180
セグメント利益 又は損失(△)	3,313,663	△224,922	3,088,740	△33,846	3,054,894	135,580	3,190,474

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

前第1四半期連結会計期間に行われた株式会社ワイ・ディ・シーとの企業結合について、のれんの金額は暫定的に算定された金額でありましたが、前連結会計年度末に取得原価の配分が完了し、暫定的な会計処理が確定したため、のれんの金額を修正しております。詳細につきましては、「(企業結合関係)」をご参照ください。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成30年1月1日 至平成30年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング&サ ービス事業	ビジネスイノ ベーション事 業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	23,459,115	5,335,056	28,794,172	—	28,794,172	—	28,794,172
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	54,017	18,088	72,106	—	72,106	△72,106	—
計	23,513,133	5,353,145	28,866,278	—	28,866,278	△72,106	28,794,172
セグメント利益 又は損失(△)	4,050,665	△176,729	3,873,936	726	3,874,662	205,548	4,080,211

- (注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。
- (注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社の収益並びに費用の額であります。
- (注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(企業結合関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

平成29年1月5日に行われた株式会社ワイ・ディ・シーとの企業結合について前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が94,125千円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が907千円増加しております。

3. 補足情報

受注の状況

(単位：千円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
I Tコンサルティング&サービス事業	22,352,051	10,670,407	26,636,827	12,799,462
ビジネスイノベーション事業	823,854	255,580	1,480,558	609,238
合計	23,175,906	10,925,987	28,117,385	13,408,700